



**月2回（5～10月まで）  
河畔ゴミの回収を実施**

長が「河川敷のごみに気付いたらすぐに拾って」と子供たち呼び掛けた。

西20、21条の帯広川と新帯広川の河川敷を歩いてごみを拾った。新寿会の会員は壊れ



た自転車、発泡スチロール、空き缶、ペットボトル、レジ袋など、ごみの多さにあきれ

**催し**

◆西21新興町内会（柏谷和夫会長）の「帯広川のゴミを考える会」

10月22日、帯広川と新帯広川の河川敷で約1時間をかけてごみ拾いをした。写真。

子ども会（西村俊則青少年部長）、老人クラブの「新寿会」（田中弘会長）、帯広川伏

古地区子ども水辺協議会（帯水協、関川三男会長）が主催した。地域の子供8人と大人27人が参加した。

西村青少年部長のあいさつに続き、帯水協の澤田元副会